

スポーツ科学部スポーツ科学科

学位（教育）プログラム名：スポーツ科学

本学位（教育）プログラムのカリキュラムは、ディプロマ・ポリシー（DP）に示した「知識・理解」「技能」「態度・志向性」を備えた人材を育成することを目的として編成されています。

そのためのカリキュラムとして、1年次より共通教育科目とともに基礎的な専門教育科目を配置し、学年が進むにしたがって、学生個々の興味と関心に基づいて選択できる専門教育科目を多くしています。また、1年次から就職等の進路を視野に入れて意図的、計画的に専門教育を進めることができるように、一部選抜制を含む4つの推奨コース（アスリート・コーチコース、トレーナーコース、保健体育教員コース、生涯スポーツ教育コース）を設定しています。カリキュラムの中に各コースの推奨科目群およびコース共通科目群を設け、早くから専門的知識や技能を体系的に習得できるようにしています。

スポーツ・運動の理論と実践を統合した教育を体系的に行うため、「スポーツ科学演習」「卒業研究論文」などの演習科目は、少人数のクラスによる双方向の授業形態を多くとっています。実技科目については、自らが専門とするスポーツ種目を学べるように、選択必修の実技科目を多く配置しています。そして、「スポーツ実習Ⅱ」や「コーチ法演習」などの科目では、専門とするスポーツ種目のコーチング理論を深めるとともに、リーダーシップ・コミュニケーション能力および倫理的思考力の育成も行っています。

【共通教育】

共通教育のCPに関しては別に定める。

共通教育に関するCPをもって学位（教育）プログラムCPを構成する。